

## 令和3年度 事業計画

- <目標> ・新体制移行に向けて、十分な引継ぎや業務シミュレーションをすすめる
- ・計画的に異年齢混合保育の機会を設け、子どもが主体となって遊びを展開できるような環境設定や体制づくりをすすめ、年間計画に位置づける  
(コロナ禍のため達成できなかった昨年度目標を改めて設定)
  - ・開園 50 周年記念事業 (式典、記念誌制作等) を実施する
- <課題> ・子どもの主体性を軸においた保育の展開
- ・感染症対策を講じながら保育の質 (家庭や地域への支援も含む) を担保すること
  - ・新規入職者をはじめとした若手職員の定着・育成

### 1. 運営

入所児童予定数 (R3.4 時点)	67人					
内訳	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
	5	12	12	13	13	12

### 2. 職員構成

正規 (19名)	園長	齊藤和子		
	副園長	小林和直		
	主任保育士	1名		
	幼児クラス			
	5歳児担当	4歳児担当	3歳児担当	フリー
	1名	1名	1名	1名 (リーダー)
	乳児クラス			
	2歳児担当	0・1歳児担当		フリー
	2名	4名		1名 (副主任)
	地域子育て支援・一時保育		1名	
	栄養士		2名	
	事務		1名	
	産休育休		1名	
	非正規 (18名)	保育士	10名	
保育補助		6名		
調理員		2名		
合計	37名			

### 3. 年間行事予定

開所時間：(平日) 7:00～19:30 (土) 7:00～18:30 休園日：日曜祝日・12/29～1/3

4月	入園進級を祝う会・父母会総会（書面）・クラス懇談会
5月	健康診断①・歯科検診①・個人面談（乳児）
6月	人形劇観劇・じゃがいも掘り・個人面談（幼児）
7月	デイキャンプ（5歳児）
8月	夏祭りごっこ（保育時間内に実施）
9月	運動会 or プレイデー
10月	保育参加（幼児）・健康診断②
11月	保育参加（乳児）・焼き芋パーティー・歯科検診②
12月	発表会・もちつき
1月	のびのびコンサート
2月	作品展・節分豆まき・クラス懇談会
3月	新年度入園説明会・思い出会・卒園式
月例行事	誕生会・避難訓練・体育指導（3歳児以上）・英語クラス（4・5歳児）・造形指導（5歳児）・なかよしグループ（3～5歳児混合クラス）・食育活動
地域交流活動 （※感染症状況に応じて）	特別養護老人ホーム「太陽の國」、社会福祉法人「であいの会」、 近隣小学校・保育園・幼稚園
地域子育て支援事業	赤ちゃん教室、わくわくひろば（園庭開放・絵本貸し出し）、 ラムママ活動（地域の子育てサークルへの保育士派遣）、 のびのびひろば（育児相談・育児講座・園児交流・給食体験）
実習研修受入れ （※感染症状況に応じて）	中学校職業体験、高校・専門学校・短期大学等実習、ボランティア受入れ
課外クラス	ピアノ教室、体操教室（コスモスポーツクラブ）
公益的な取り組み	地域向け無料講座（仮）の開催
点検・メンテナンス	消防設備点検（年2回：能美防災） 害虫駆除（年2回：ナカマル商会） エレベーター点検（年1回：三菱ビルテクノサービス） 厨房設備保守点検（年1回：ホシザキ）

## 令和2年度 事業報告

### 1. 職員の勤務状況

	正規	非正規
職種	園長(1名)・副園長(1名)・主任保育士(1名)・ 保育士(12名)・事務員(1名)・栄養士(2名)	保育士(10名)・幼稚園教諭(1名)・保育補助 (5名)・調理師(1名)・栄養士(1名)
人数	18名	18名
合計	36名(令和3年3月時点)	

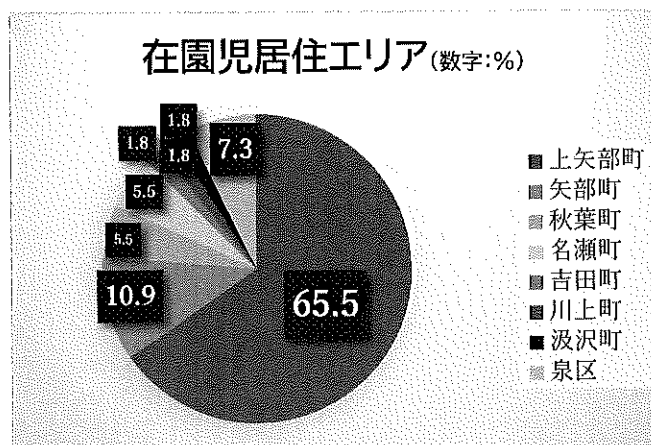
- ・令和2年4月採用の新人保育士(正規)は、2歳児クラスを担当し、意欲的に取り組んだ。令和3年度以降も勤務継続の意向を示している。
- ・平成31年4月採用の保育士(正規)も勤務継続しており、令和3年度にはキャリア3年目となる。
- ・常勤職員の平均勤続年数は、17年。(令和3年3月時点)
- ・上記保育士(正規)のうち1名は、令和3年3月中旬より産休育休に入った。
- ・調理師(非正規)は、一身上の都合により令和3年4月末をもって退職の意向あり。

### 2. 在園児の状況

- ・保育時間 : 7:00~19:30(月~金) 7:00~18:30(土)
- ・休園日 : 日曜・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)
- ・定員 : 60名(乳児18名・幼児42名)

#### <令和2年度入所児童の推移>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7	7	7	79
1歳	12	12	12	12	12	11	10	10	10	11	11	11	134
2歳	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
3歳	12	12	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	154
4・5歳	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
計	62	62	63	63	63	63	62	62	62	63	63	63	751



### 3. 行事等の実施状況

行事	入園進級を祝う会・人形劇・じゃがいもほり・デイキャンプ・夏祭りごっこ・プレイデー(ミニ運動会)・焼きいも会・みかん狩り・発表会・もちつき・作品展・オンラインダンスイベント・大工さん体験(小物かけの制作)・豆まき・卒園式 <その他の月例行事等> 誕生会・お話し会・避難訓練・造形(月 2 回)・体育(週 1 回)・防犯訓練・交通安全教室・英語教室(月 1 回)
保健衛生	身体測定(年 12 回)・内科健診(年 2 回)・歯科検診(年 2 回)・尿検査(年 1 回) 視聴覚検査(年 1 回)・療育センター訪問指導
地域交流	上矢部ケアプラザ訪問(お年寄りとのふれあいはなく、お手紙を渡す) 太陽の国交流(お年寄りとのふれあいはなく、お手紙を渡す) 鳥が丘小学校交流(小学生が来園し、年長児にメッセージ渡す) 他園との交流(区役所ロビーにて作品展交流)
その他	個人面談・クラス懇談会・父母会(総会・役員会)・保護者保育参加・消防設備点検(年 2 回)・エレベータ点検・害虫駆除(年 2 回)

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、親子遠足は中止、夏祭りや運動会は規模を縮小して実施した。
- ・職員と園児(4・5 歳児)のみで、徒歩で名瀬町にある農園に行き、みかん狩りを楽しむことができた。
- ・発表会の様子を保護者向けにオンライン配信したり、年長児がオンラインダンスのイベントに参加などした。
- ・地域交流は実施が難しく、とくに地域のお年寄りとの直接的な交流はできなかった。

### 4. 一時保育・地域子育て支援・公益的取り組み

一時保育	のべ利用児童数:34人(前年度:89人) のべ利用日数:221日(前年度:269日)	
地域子育て支援	園庭開放	実施日数:90日(前年度 123 日)
	育児相談	来所:46件(前年度:129件) 電話:46件(前年度:22件)
	育児講座	実施回数:3回(前年度:5回) のべ参加人数:【大人】8人(前年度:28人) 【子ども】9人(前年度:38人)
	交流保育	実施回数:2回(前年度:18回) のべ参加人数:【大人】4人(前年度:88人) 【子ども】4人(前年度:153人)
	その他	保健センター赤ちゃん教室補助
地域における公益的取り組み	第11回とつかおむすび広場(WEB 開催)への運営協力 地域子育てサークルへの保育士派遣	

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、ボランティアや実習生の受け入れは実施しなかった。

## 5. 事故報告

令和2年度における、行政への報告が必要な事故(※)はありませんでした。

(※死亡、治療期間 30 日以上の上重症・意識不明、置き去り・行方不明、不審者侵入・盗難など)

<その他の通院を要した事故>

事故発生日	対象	状況	その後
R2.6.16	0 歳児(男)	保育士が園児を抱っこ紐でおんぶしようとした際に、園児が紐からすべり落ち、右頭部を床に打つ。	電話で保護者に状況説明の後、本児のかかりつけ医(小児科)に受診(副園長・担当保育士)。異常所見なし。翌日以降も本児は普段と変わりなく過ごす。
R3.2.22	5 歳児(男)	公園にて他児とぶつかり、口腔内出血。前歯 2 本に少しの揺れあり。	電話で保護者に状況説明の後、本児のかかりつけ医(歯科)に受診(副園長・担当保育士)。レントゲン検査などの結果、異常なし。翌日以降も本児は普段と変わりなく過ごす。

## 6. 職員研修の実施状況

日程	内容	参加者
R2.7.13	こどもの健康を促す社会を目指して (於:横浜市医師会会議室)	副園長
8.24	小学校(学校再開時)におけるスタートカリキュラムの理解と実際の手立て (於:オンライン)	保育士 (年長児担当)
9.30	食品衛生管理責任者講習会 (於:泉区役所 1 階 A 会議室)	栄養士
10.22	施設内における新型コロナウイルス対策研修 (於:ウィリング横浜)	副園長
11.12~13	社会福祉法人会計基準対応研修 (於:ウィリング横浜)	事務員
12.11	保育現場の安全管理 (於:ホテル横浜キャメロットジャパン)	副園長
12.14	横浜市ぜん息予防等(こどものアレルギー)講習会 (於:オンライン)	栄養士
R3.1.8	離乳食・アレルギー面談のコツについて (於:オンライン)	栄養士

## 7. その他

・神奈川県指定保育士等キャリアアップ研修(日本保育協会横浜支部主催) 令和 2 年度事務局担当

・一般社団法人川崎市保育会 園長研修(R3.3.16)講師『保育当日の様子を画像で伝える試みについて』

法人単位資金収支計算書

（自）令和 2 年 4 月 1 日 （至）令和 3 年 3 月 31 日

（単位：円）

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	保育事業収入	( 158,099,000)	( 163,878,009)	( Δ5,779,009)	
	借入金利息補助金収入	( 60,000)	( 60,000)	( 0)	
	経常経費寄附金収入	( 700,000)	( 700,000)	( 0)	
	受取利息配当金収入	( 10,000)	( 11,000)	( Δ1,000)	
	その他の収入	( 2,815,000)	( 2,856,943)	( Δ41,943)	
	事業活動収入計(1)	161,684,000	167,505,952	Δ5,821,952	
	支出				
	人件費支出	( 136,820,000)	( 136,973,749)	( Δ153,749)	
	事業費支出	( 12,876,000)	( 12,826,893)	( 49,107)	
事務費支出	( 15,523,000)	( 15,309,237)	( 213,763)		
支払利息支出	( 100,000)	( 64,000)	( 36,000)		
事業活動支出計(2)	165,319,000	165,173,879	145,121		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	Δ3,635,000	2,332,073	Δ5,967,073		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	( 2,250,000)	( 2,250,000)	( 0)	
	施設整備等収入計(4)	2,250,000	2,250,000	0	
	支出				
	設備資金借入金元金償還支出	( 4,500,000)	( 4,500,000)	( 0)	
固定資産取得支出	( 1,500,000)	( 1,060,600)	( 439,400)		
ファイナンス・リース債務の返済支出	( 2,410,000)	( 2,410,560)	( Δ560)		
施設整備等支出計(5)	8,410,000	7,971,160	438,840		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	Δ6,160,000	Δ5,721,160	Δ438,840		
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	( 11,000,000)	( 7,579,280)	( 3,420,720)	
	その他の活動収入計(7)	11,000,000	7,579,280	3,420,720	
	支出				
積立資産支出	( 1,750,000)	( 1,768,830)	( Δ18,830)		
その他の活動支出計(8)	1,750,000	1,768,830	Δ18,830		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	9,250,000	5,810,450	3,439,550		
予備費支出(10)	2,000,000	—	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	Δ545,000	2,421,363	Δ2,966,363		
前期末支払資金残高(12)	28,829,690	28,829,690	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	28,284,690	31,251,053	Δ2,966,363		

(注) 予備費2,000,000円の充当使用額は以下のとおりである。

人件費支出	1,670,000円
事業費支出	330,000円
計	2,000,000円

法人単位事業活動計算書

（自）令和 2 年 4 月 1 日 （至）令和 3 年 3 月 31 日

（単位：円）

勘 定 科 目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	保育事業収益	( 163,878,009)	( 157,687,705)	( 6,190,304)
	経常経費寄附金収益	( 700,000)	( 700,000)	( 0)
	サービス活動収益計(1)	164,578,009	158,387,705	6,190,304
	費用			
	人件費	( 137,163,299)	( 140,794,325)	( Δ3,631,026)
	事業費	( 12,826,893)	( 15,172,392)	( Δ2,345,499)
	事務費	( 15,309,237)	( 16,128,354)	( Δ819,117)
	減価償却費	( 10,487,655)	( 10,330,111)	( 157,544)
	国庫補助金等特別積立金取崩額	( Δ1,933,834)	( Δ1,933,834)	( 0)
サービス活動費用計(2)	173,853,250	180,491,348	Δ6,638,098	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	Δ9,275,241	Δ22,103,643	12,828,402	
サービス活動外増減の部	収益			
	借入金利息補助金収益	( 60,000)	( 90,000)	( Δ30,000)
	受取利息配当金収益	( 11,000)	( 10,772)	( 228)
	その他のサービス活動外収益	( 2,856,943)	( 2,997,425)	( Δ140,482)
	サービス活動外収益計(4)	2,927,943	3,098,197	Δ170,254
	費用			
支払利息	( 64,000)	( 96,000)	( Δ32,000)	
サービス活動外費用計(5)	64,000	96,000	Δ32,000	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,863,943	3,002,197	Δ138,254	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	Δ6,411,298	Δ19,101,446	12,690,148	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	( 2,250,000)	( 2,250,000)	( 0)
	特別収益計(8)	2,250,000	2,250,000	0
	費用			
	固定資産売却損及び処分損	( 1)	( 41,810)	( Δ41,809)
国庫補助金等特別積立金積立額	( 2,250,000)	( 2,250,000)	( 0)	
特別費用計(9)	2,250,001	2,291,810	Δ41,809	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	Δ1	Δ41,810	41,809	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	Δ6,411,299	Δ19,143,256	12,731,957	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	Δ8,212,663	1,730,593	Δ9,943,256
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	Δ14,623,962	Δ17,412,663	2,788,701
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	6,000,000	9,200,000	Δ3,200,000
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	Δ8,623,962	Δ8,212,663	Δ411,299

法人単位貸借対照表

令和 3 年 3 月 31 日 現在

（単位：円）

資 産 の 部				負 債 の 部			
勘 定 科 目	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減	勘 定 科 目	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減
流動資産	39,554,665	38,072,511	1,482,154	流動負債	21,214,172	22,153,381	△939,209
現金・預金	25,077,652	22,823,161	2,254,491	事業未払金	4,752,924	5,866,452	△1,113,528
事業未収金	555,363	579,828	△24,465	1年以内返済予定設備貸入金	4,500,000	4,500,000	0
未収補助金	13,886,230	14,629,990	△743,760	1年以内返済予定リース債務	2,410,560	2,410,560	0
未収収益	35,420	39,532	△4,112	未払費用	2,571,497	2,474,000	97,497
固定資産	227,136,569	242,374,075	△15,237,506	預り金	979,191	902,369	76,822
基本財産	75,471,975	80,332,401	△4,860,426	賞与引当金	6,000,000	6,000,000	0
基本財産・建物	75,471,975	80,332,401	△4,860,426	固定負債	22,775,595	29,496,605	△6,721,010
その他の固定資産	151,664,594	162,041,674	△10,377,080	設備資金借入金	0	4,500,000	△4,500,000
構築物	1,267,745	1,496,540	△228,795	リース債務	803,520	3,214,080	△2,410,560
車輛運搬具	1,074,460	1,444,365	△369,905	退職給付引当金	21,972,075	21,782,525	189,550
器具及び備品	6,983,712	8,346,180	△1,362,468	負債の部合計	43,989,767	51,649,986	△7,660,219
有形リース資産	3,212,473	5,623,033	△2,410,560	純 資 産 の 部			
権利	76,440	76,440	0	基本金	65,820,000	65,820,000	0
ソフトウェア	122,729	317,631	△194,902	国庫補助金等特別積立金	48,855,429	48,539,263	316,166
保有施設・設備等積立資産	21,000,000	21,000,000	0	その他の積立金	116,650,000	122,650,000	△6,000,000
保育所繰越積立資産	95,650,000	101,650,000	△6,000,000	人件費積立金	41,000,000	47,000,000	△6,000,000
差入保証金	294,600	294,600	0	修繕積立金	29,000,000	29,000,000	0
退職給付引当資産	21,972,075	21,782,525	189,550	備品等購入積立金	25,650,000	25,650,000	0
その他固定資産	10,360	10,360	0	保育所施設・設備等積立金	21,000,000	21,000,000	0
				次期繰越活動増減差額	△8,623,962	△8,212,663	△411,299
				（うち当期活動増減差額）	△6,411,299	△19,143,256	12,731,957
				純資産の部合計	222,701,467	228,796,600	△6,095,133
資産の部合計	266,691,234	280,446,586	△13,755,352	負債及び純資産の部合計	266,691,234	280,446,586	△13,755,352



社会福祉法人レインボー保育園 理事・監事・評議員名簿

役職	氏名	おもな所属・職業等
理事長	齊藤 和子	当園 園長
理事	福村 裕子	高齢者支援施設 顧問
理事	太田 建造	会社 代表取締役
理事	小林 和直	当園 副園長
理事	安谷屋 孝子	民生委員児童委員
理事	栗原 敏夫	会社員
監事	長田 育郎	NPO 法人 理事長
監事	太田 廣子	会社 代表取締役
評議員	伊東 均	医師
評議員	加藤 美雪	地域ケアプラザ 所長
評議員	川井 まり子	保育所 所長
評議員	田中 芳広	卒園児保護者・地域自治会 会長
評議員	高橋 正成	会社 代表取締役
評議員	及川 竜一	高齢者支援施設 施設長
評議員	大須賀 寛尚	障害者支援施設 総務主任

(R3. 6. 30 現在)